

賛助会員制度のご案内

一般財団法人 大阪科学技術センター



最新技術を知りたい

自社の技術
を育てたい

共創する
パートナーを
見つけたい

人材を
育てたい

イベントを
開催したい
(貸会場)

大学と
繋がりたい

多様な人と
協働したい

OSTECをご活用ください



大阪科学技術センターでは産学官の英知を集め、その大きな輪から科学技術や産業の新しい芽を創出しています

当センターは、1960年4月、関西財界を中心に、大阪府、大阪市、ならびに科学技術庁の支援により財団法人として、科学技術水準の向上ならびに関西産業発展を目的に創設されました。

時代の変化に対応しながら、関西における科学技術振興の中核機関として、分野を超えた産学官共創により経済活性化、情報発信、イノベーション創出、さらに次世代の人材育成支援など「人と科学のかけはし」となり事業を推進しています。

皆さまからお預かりした賛助会費（寄付金）を
事業運営に活用させていただいています。

産学官の第一線研究者と交流や新規事業等の
新しい発想や事業展開に役立ちます

科学技術に関する講演会・見学会

最新の技術、ユニークな取り組み、技術開発の動向などをテーマにした講演会や施設見学会を定期的で開催しています。

- ・ OSTEC講演会・見学会の開催（参加無料）
- ・ 科学技術の情報提供
- ・ メールによる各種イベント等の情報配信（無料）
- ・ 機関誌「the OSTEC」の発行（年4回発行）（無料）

交流会

新春に産官学の関係者が集い、人的ネットワークを広げることができます。

- ・ 新年交歓会（参加無料）

OSTEC講演会



新年交歓会



研究会・部会（参加有料）

新産業の創出に向けた先端技術を産学官連携により推進しております。
設置した研究会での成果は国等のプロジェクトに繋げております。

- ・ フォトニクス技術フォーラム
- ・ 過熱水蒸気新技術研究会
- ・ 産業界におけるカーボンニュートラル研究会
- ・ スマートグリッド／スマートコミュニティ研究会
- ・ 水素・燃料電池部会
- ・ アドバンスド・バッテリー技術研究会
- ・ マーケット&テクノロジー研究会（異業種交流）
- ・ 循環・代謝型社会システム研究会
- ・ 水再生・バイオソリッド研究会
- ・ 大阪都市再生部会

2022年度会員募集中!!
産業界におけるカーボンニュートラル研究会

大阪科学技術センターでは、真のカーボンニュートラルシステムを実現するための技術について、産業界と連携を共有、対策を議論する研究会を設立し、活動開始しました。たいだいま、幅広い業界から参加される会員を随時募集しています。

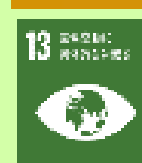
運営体制

会長	小林英樹 大阪大学大学院工学研究科 機械工学専攻 教授 http://www.aed.mech.eng.osaka-u.ac.jp/index.html
幹事	住友電気工業（幹事長） 地球環境産業技術研究機構、産業技術総合研究所、 大阪ガス、大林組、関西電力、ダイキン工業、大和ハウス工業、 日立造船、三菱電機
事務局	大阪科学技術センター 技術振興部（技術開発委員会事務局）

会費 年額（～2023年3月）275,000円（消費税込み）、OSTEC賛助会員は220,000円（同）
（人数制限のあるイベント以外は何人でも参加可、飲食費・旅費等は別途徴収）

直近のイベント

第2回「エネルギー業界のカーボンニュートラルに向けた取組み」
日 時：2022年6月20日（月）午後
・講演①「関西電力グループにおけるゼロカーボン社会への取り組み」
関西電力研究開発部 研究開発部長 富岡 洋光 氏
・講演②「都市ガスのグリーン転換に向けた技術革新への挑戦」
大阪ガス（株）エネルギー技術研究所 エネルギー・サステナブル 大西 久男 氏
・講演③「カーボンニュートラルに向けたENEOS中央技術研究所の取組み」
ENEOS中央技術研究所 先進技術研究所長 佐藤 康司 氏
・総合討議
・交流会



人材養成講座（参加有料）

技術とビジネスの変化に対し、自社の成長を牽引するリーダー人材、専門人材を養成しています。

- ・ イノベーション人材養成

1.5 講義テーマと講師

下記を参照 ※講師との調整により内容が若干変更となる場合があります。

講義テーマ	（登壇者）
「リーンローンテッドによるゼロからの事業化手法」 スタートアップ・ブレイン（株）代表取締役 堀 孝志	
（講義概要） ビジネスのアイデア段階や既存のビジネスを拡大して行く段階で、必須とも言える手法が「顧客開発モデル」。顧客開発モデルとは何か、なぜこの手法を取ることで新規事業の成功確率が上がるのか、具体的なプロセスは？実際の事例も交えながら手法を学ぶ。	
第1回	
✓ 新規事業で企画する製品へのニーズを製品開発前に検証する重要性 とそのため手順と原則 ✓ 顧客のジョブ（Jobs To Be Done）とその視点で製品への切実なニーズを究める方法 ✓ 新規事業に不可欠な旅行経験を活かすためのアナリティクス（ニッチ・バイ・リアル・プログラム、MVP）の考え方・作り方	



技術相談

企業の技術系OBによる技術相談

中堅・中小企業が抱える技術や経営問題を独自の技術と、ノウハウを有する企業の技術系OBメンバーが技術相談に応じます。

(技術相談例) 新製品開発、生産現場改善、生産管理、自動化、ISO承認取得等

※個別指導にあたっては有料になります。

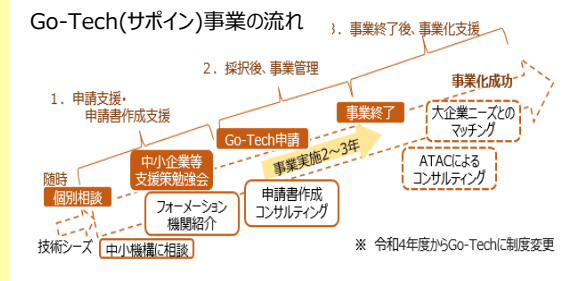
各種研究開発制度活用の相談

国をはじめ、独立行政法人や自治体を実施している各種研究開発制度の概要や応募方法などについて、ご相談に応じます。

金属系新素材の標準化と実用化を促進

産・学・官連携の下に標準化のための調査研究及び実用化に向けた研究開発等の事業を展開。日本鉄鋼協会及び日本金属学会関西支部の事務局を務めています。

・ニューマテリアルセンター運営委員会



わが国の科学技術の振興ための活動

大阪科学賞の授与

大阪府、大阪市と共催で毎年秋に、科学技術の研究・開発に貢献された若手研究者 お二人に対して本賞（一人150万円）を授与しています。

国等に対して、科学技術の意見具申活動

内閣府に科学技術基本計画への提言を行っています。

顕彰者の推薦

叙勲、国家褒章、文部科学大臣表彰等における科学技術分野の表彰に 際して候補者の推薦団体として活動しています。

大阪科学賞表彰式



サイエンス・メイトの実施（協賛企業の協力により実施）

小学生高学年～中学生（小学4年生～中学2年生）のための「青少年科学クラブ」で、大阪府を中心に会員は約1,000名。

「科学をする心」を育てるため、夏休み、冬休み、春休みなどに工作・実験教室、施設見学会、野外活動などを行っています。

環境・エネルギーの普及啓発（協賛企業の協力により実施）

環境問題を交えて、エネルギー全般に関する教育・学習の機会の充実を図るため、出前科学教室等をニーズに合わせて実施し、エネルギー問題に対する興味喚起、理解増進活動を効果的に展開しています。

大阪科学技術館の運営（出展料有料）

大阪科学技術センタービル1・2階に最新の産業技術・科学技術を分かり易く展示しております。

産業技術や科学技術への関心を深めるために、これらの技術が生活に如何に役立っているかを知っていただくべく展開しています。

大阪科学技術館にはこれまで1000万人以上の方にご来館頂いております。

出展をご希望の企業・団体様は普及事業部へお問い合わせください。

(TEL : 06-6443-5318)



サイエンス・メイトの行事



小学校に出向いての実験



館内での実験



大阪科学技術センター（OSTEC）賛助会員制度

会員の主な特典

ご入会いただくと、当センターを構成する産・学・官各分野の方々との交流が容易にできるほか、次のような特典があります。

●賛助会費：1口10万円／年（入会金なし）

一般の寄付金に係る税制上の優遇措置を受けることができます。

（特典）

- ・ OSTEC講演会・見学会に無料でご参加いただけます。
- ・ 各事業へ優先的に参画でき、割引で参加できる研究会・講演会などもございます。
- ・ 各種イベント等の情報配信（メールマガジン「OSTEC通信」の配信）をお届けします。
- ・ 機関誌「the OSTEC」をご提供（年4回発行）いたします。
- ・ 新年交歓会（新春に開催）に無料でご参加いただけます。
（産学官関係者が集い、人的ネットワークを広げることができます。）
- ・ 顕彰（叙勲、国家褒章、文部科学大臣表彰等）における科学技術分野の表彰に際して、候補者の推薦団体として、顕彰者の推薦を行います。
- ・ 近畿経済産業局「関西ものづくり新撰」の推薦を行います。（中小企業限定）
- ・ Go-Tech事業（旧サポイン）の活用を支援いたします。
- ・ 当センター貸ホール、貸会場のご利用料金が通常より割引価格でご利用できます。

401号室



701号室



大ホール



お問い合わせ

一般財団法人大阪科学技術センター
〒550-0004

大阪市西区靱本町1丁目8番4号

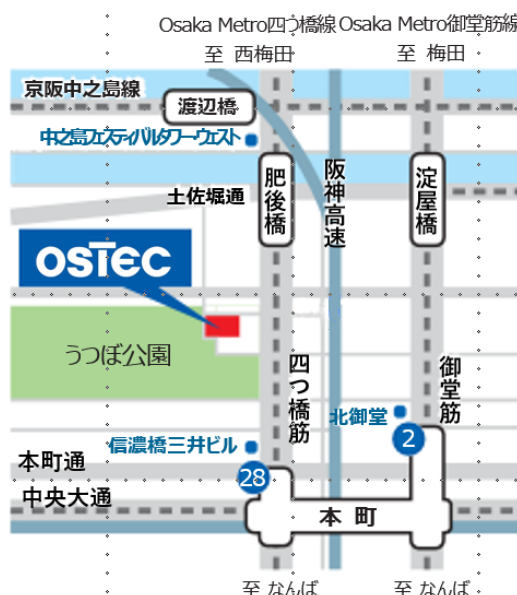
<http://www.ostec.or.jp/>

▶ 賛助会員・事業全般に関しては
総務部 TEL：06-6443-5316
E-mail：member@ostec.or.jp



賛助会員ホームページ

アクセス



交通のご案内

◆主要ターミナル
大阪方面、なんば方面より
Osaka Metro 四つ橋線
本町駅下車②号出口
北へ徒歩5分

新大阪方面より
Osaka Metro 御堂筋線
本町駅下車②号出口
西へ徒歩7分